

なでつくるみどり豊かで潤いのあるかごしま」を基本目標に，県民と民間企業・団体・行政のパートナーシップや県民総参加による緑化の推進に取り組んでいます。

また，平成17年度から森林環境税を導入し，森林やみどりの役割や重要性について，広報・啓発を実施しています。

9 景観の形成

多様な生物相と豊かな環境に恵まれた農村の自然環境整備や自然と共生し集い憩える安全で快適な河川環境整備を行うとともに，平成10年3月に策定した「県景観形成基本計画」に基づき，景観形成の普及啓発，実践活動への支援等を実施しています。

また，平成17年6月には，我が国最初の景観に関する総合的な法律である「景観法」が全面施行されましたが，平成18年度は，景観法に基づき規制誘導等を行う景観行政団体として，6市5町について，知事同意を行うなど，景観法を活用した取組を推進しています。

10 環境にやさしい農業の推進

生産性と環境保全が調和した持続的な農業生産活動を推進するため，健全な土づくりを基本に化学農薬や化学肥料の使用量をできるだけ少なくするなど，環境にやさしい農業を推進しています。

また，消費者には，より安心できる農産物を安定的に供給するよう努めています。